

## ◆今年の自然体験学習

今年自然体験学習は、一時期ドクガ幼虫発生もありましたが、8団体の参加がありました。

### 2016年 自然体験学習の受入実績

6月2日(木)	八丁平小	5年生	12名
7月5日(火)	ほくと保育園	4,5歳児	55名
7月12日(火)	白鳥台小	4年生	20名
8月23日(火)	旭ヶ丘小	2年生	60名
8月25日(木)	海陽小	2年生	70名
9月13日(火)	ほくと保育園	4,5歳児	55名
9月20日(火)	海陽小	3年生	68名
10月6日(木)	大沢小	2年生	15名、4年生 15名



旭ヶ丘小学校の自然体験学習

9月20日

子ども達はビオトープに集合すると、元気に挨拶をし注意事項等を聴くとすぐに池に入り、たも網でトミヨ、ドジョウ等の魚類や水生昆虫のヤゴ、ミズカマキリ、ガムシ、ゲンゴロウ、ヒル等を捕まえてはしゃぐ子ども達、草原では、トンボ、蝶、バッタ等の昆虫採集で走り回る子、中にはカマキリを捕獲した子もいました。

最初は魚や昆虫を「無理、無理」といって手で触ることができなかった子供も、時間が過ぎると普通に掴むようになって、そんなちょっと逞しくなった子ども達の手伝いをして、元気をもらった一時でした。そして子ども達へ、これからも自然とのふれあいを大切に・・・。

(片山碎)

## ◆海陽小学校の自然体験学習に参加

8月25日 海陽小学校 2年生 (70名)

自然体験学習に参加して、楽しいひと時を過ごせて本当にありがとうございました。

子供たちの元気さにびっくり!! 水にぬれた子にはあとで風邪をひかないかと心配したり、こちらの方が足手まといにならないかと心配したり、水の中で網を振り回す子供たちや、自然の中で採集を忘れて走り回る子供たちの安全を気遣うだけのただの人でした。

子供たちが野原で採集した昆虫、また多くの水生昆虫、そして成虫と幼虫の大きな違いや、それに対する子供たちの対応の違い等についても興味深いものがありましたし、いずれにしても子供たちを通して自分自身の日常の中で忘れていた昔～し昔しにザリガニ取りに夢中になって居た頃を思い出す良い機会となりました。一緒に図鑑を見て名前を知り合ったり、むしろ自分の方が楽しんでいたのかもしれない。

獲物が取れるこの体験学習を通して、自然環境に理解のある子供たちが、一人でも多くなるよう期待して、私たち大人も、努力することが必要だと感じました。

(浜部和子)



海陽小学校の自然体験学習